

**製品名: MSI2 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM80959**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	35kDa

**抗原情報**

遺伝子名	MSI2
別名	MSI2H; MGC3245; FLJ36569; MSI2
遺伝子 ID	124540.0
SwissProt ID	Q96DH6
免疫原	大腸菌で発現したヒト MSI2 の精製された組み換え断片。

**背景**

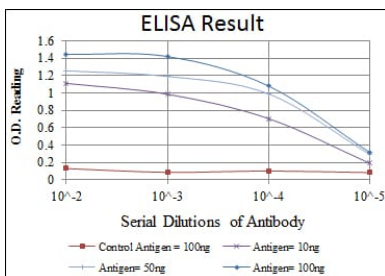
Msi2 (musashi homolog 2) は、MSI2Hとしても知られ、細胞質に局在し、2つのRRM (RNA 認識モチーフ) ドメインを含む328アミノ酸のタンパク質です。Msi2は普遍的に低レベルで発現しており、RNA結合タンパク質として機能し、標的 mRNA の発現を制

御することで、中枢神経系における幹細胞の増殖と維持に役割を果たしていると考えられています。Msi2は翻訳後リン酸化を受けやすく、脳損傷に反応してアップレギュレーションされることから、治癒と脳組織の再生に関与していることが示唆されています。Msi2遺伝子に関連する染色体異常は、慢性骨髄性白血病の進行と関連しています。選択的スプライシングイベントにより、Msi2には複数のアイソフォームが存在します。組織特異性: 普遍的; 低レベルで検出されます。

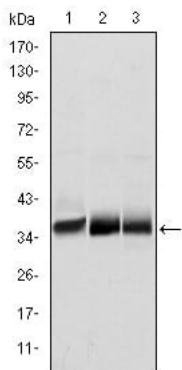
## 研究分野

-

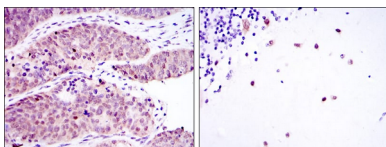
## 画像データ



赤: コントロール抗原 (100 ng); 紫: 抗原 (10 ng); 緑: 抗原 (50 ng); 青: 抗原 (100 ng);



NTERA-2 (1)、SW620 (2)、T47D (3) 細胞溶解物に対する MSI2 マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析。



MSI2 マウス mAb と DAB 染色を使用した、パラフィン包埋ヒト卵巣癌 (左) および小脳組織 (右) の免疫組織化学分析。